

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム豊田長藤の家

目標達成計画

作成日: 平成 29 年 10 月 16 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時(特に夜間)にホーム職員だけでは対応困難が予想されるため、避難に支障を来す恐れがある。	自治会等の近隣住民の方々の協力を得る為に相互協力の関係を築く。	災害時にはホーム職員だけでは対応困難なため、日頃より地域と関わりを持ち、ホーム側から地域行事に参加し協力体制の構築を図る。	12ヶ月
2	33	重度化した際にはご家族と今後の対応について話しているが、今後は看取りの体制等を構築する必要がある。	看取りについて内外研修を通じ、終末期に對しての理解を深める。	職員に對し看取り研修を受講し、ご家族様に對しても入居時等に説明をしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。